

人権(同和)問題の講演と映画の会

日時 2月15日(水) 午後1時30分～午後3時(午後1時開場予定)

場所 文化会館小ホール

内容

・講演 「インターネットと人権」～電子空間に反映される現実世界の人権問題～
講師 松村元樹氏(公益財団法人)

反差別：人権研究所みえ 事務局(長)

・映画 教材版「聲の形」(字幕あり)

※同名のアニメ作品とは異なります。

※当日、手話通訳・要約筆記を行います。

入場料 無料

問合せ 人権推進課人権同和・男女参画G
内線2271



南文化センター
なんぶんふれあい展

日時 3月4日(土)～6日(月)

午前9時～午後5時(ただし、6日(月)は午前9時～午後3時)

場所 南文化センター

内容 書道、水墨画、花道教室受講者等の作品を展示します。
問合せ 南文化センター ☎24-6161



教室・講座

押し花教室

日時 3月8日(水) 午前10時～正午

場所 南文化センター

内容 押し花で「千支の酉」作り

対象 市内在住の高齢者等

定員 15人(定員を超えた場合、抽選)

受講料 無料(ただし、教材費600円を申し込み時に徴収)

申込 2月13日(月)、14日(火)午前9時～午後5時に直接左記へ。

問合せ 南文化センター ☎24-6161

古布小物作り教室

日時 3月15日(水)

午後1時30分～3時30分

場所 南文化センター

内容 古布で「ブローチ」作り

対象 市内在住の高齢者等

定員 20人(定員を超えた場合、抽選)

受講料 無料(ただし、教材費400円を申し込み時に徴収)

申込 2月13日(月)、14日(火)午前9時～午後5時に直接左記へ。

問合せ 南文化センター ☎24-6161

普通救命講習Ⅰ

日時 3月5日(日) 午前9時～正午

場所 消防本部3階大会議室

内容 心肺蘇生法・止血法・AEDの使用法

対象 市内在住・在勤・在学の方(中学生以上)

定員 24人(定員になり次第締切)

申込 2月8日(水)～21日(火)に申請用紙に記入の上、左記へ。FAX、市ホームページ「普通救命講習のご案内」からも申請できます。なお、申請用紙は消防本部にも準備してあります。

問合せ 消防本部救急G ☎23-0119 内線110
☎28-13341



創業入門セミナー

創業の基礎知識とビジネスプランの立て方、計画的な資金調達などを分かりやすく説明します。
※セミナー終了後、個別相談コーナーを設けます。

日時 2月11日(土・祝)



子育て・健康

長寿教室
お口のトレーニング

日時 3月7日(火)

午後1時30分～2時30分

場所 わざ・語り・伝承の館

内容 口腔の講話と飲み込みを良くする体操を行います。

講師 県歯科衛生士会愛知西支部会

対象 市内在住の65歳以上の方

定員 10人(定員になり次第締切)

受講料 無料

申込 2月24日(金)までに電話、または直接左記へ。

問合せ 高齢介護課長寿福祉G
内線2145・2191

市民病院公開講座

肩こりのストレッチ体操

日時 2月21日(火) 午後2時～3時

場所 市民病院2階講義室

内容 肩こりのお話や体操を一緒にを行いますよ。

講師 市民病院理学療法士

申込・参加費 不要

心臓にいたわりを
予防とケアのポイント

日時 3月7日(火) 午後2時～3時

場所 市民病院2階講義室

内容 心臓にやさしい食事と健康に過ごすための日常生活におけるポイントをお話しします。

講師 市民病院看護師・管理栄養士

申込・参加費 不要

問合せ 市民病院地域医療センター

☎28-5151 内線2113



平成29年度就学援助

市では、経済的な理由でお子さんが小・中学校に就学することが困難なご家庭に対して、学用品費や給食費等を補助しています。

補助対象 次のいずれかに該当する方

- ①生活保護が停止または廃止されている
 - ②個人事業税が減免されている
 - ③国民年金保険料が免除されている
 - ④児童扶養手当が支給されている
 - ⑤市民税が非課税または減免されている
 - ⑥固定資産税が減免されている(新築の場合の固定資産税減免は除く)
 - ⑦国民健康保険税が減額されている
 - ⑧失業対策事業適格者手帳を持っている日雇労働者、または職業安定所登録日雇労働者
 - ⑨その他経済的にお困りの方(平成28年中の所得について一定の所得基準に基づき審査・決定します)
- ※ただし、申告していない場合は対象になりません。



手続きに必要なもの

- ・②③④⑧の申請の場合、それを証明できるもの
- ・印鑑
- ・振込先が分かるもの

支給額 下表のとおり

平成28年度年間支給額(参考)

種別	対象学年	支給額
新入学児童生徒 学用品費等	小学1年	20,470円
	中学1年	23,550円
学用品費・通学 用品費	小学1年	11,420円
	小学2年～6年	13,650円
	中学1年	22,320円
修学旅行費	小学2・3年	24,550円
	小学6年	20,000円
給食費	中学3年	50,000円
	小学校	33,600円
	中学校	36,260円

受付 2月1日(水)～4月14日(金)

その他 平成28年度に申請された方も再度手続きが必要です。

※平成29年度の支給額は未確定のため、金額は異なる場合があります。

申込・問合せ 学校教育課学校教育G
内線2263

第61回新入学を祝うよい子のついで

日時 2月15日(水) 午前10時

場所 文化会館大ホール

内容 新入学についてのお話、親子ふれあい遊び等

対象 小学校に入学する児童とその保護者

参加費 無料

※入場券が必要です。保育園、幼稚園で配布されるほか、子育て支援課でも配布しています。

主催 中日新聞社

共催 市、市教育委員会

問合せ 子育て支援課児童保育G
内線22222



一般不妊治療費助成金交付制度

対象治療 産科等で受けた人工授精に係る治療(保険適用外のみ)

対象 夫婦の一方または両方が市内在住で、産科等で不妊症と診断され、治療開始日の妻の年齢が43歳未満の戸籍上の夫婦(所得制限有)

※43歳以上でも平成28年3月31日までに治療を開始した夫婦は経過措置があります。

助成金額 人工授精に要する自己負担

額の2分の1(単年度上限4万5000円)

助成期間 一般不妊治療を継続する2年間のうち、平成28年3月～平成29年2月分

申請期間 3月31日(金)まで

助成期間は2年間ですが、第2子のための治療や流産等で期間が延長される場合があります。

その他 交付について各種要件がありますので、左記へご相談ください。

問合せ 保健センター ☎23-1551

おくすり手帳を活用しましょう

- ・病院、薬局では、おくすり手帳を提示しましょう。
- ・おくすり手帳は、1冊にまとめましょう。
- ・薬を飲んだ時の症状の変化などを自分で記入しましょう。
- ・急病、災害時に備え、常に携帯しましょう。



ファミリー・サポート・センター養成講座

愛着形成や急変時の対応方法など、通常の講座に加え、今回は「遊び」の特別講座も開催します。

日時・内容 下表のとおり(都合に合わせて一部のみの受講も可)

場所 平和町農村環境改善センター 研修室(稲沢市)

対象 子育て支援活動に関心のある方(年齢、経験不問)、子育て中の方、ファミサポート会員

定員 30人
参加費 無料
申込 事前に問い合わせ先へ。

※会員登録をしていない方も参加できます。
※託児の必要な方は、2月13日(月)までに要予約(定員になり次第締切)。

問合せ ファミリー・サポートセンター(NPO法人)れんこん村のわくわくネットワーク内
愛西市北河田町郷西3-43-1

☎55-7708
FAX 28-15505

日	時	内 容	講 師
2月17日(金)	午前10時～正午	①なぜ地域の子育て支援が必要なの?	NPO法人れんこん村のわくわくネットワーク職員
	午後1時～3時	②子どもの急変の時、どうしたらいいの?(ケガ・事故編)	あいち小児保健医療総合センター医師
2月21日(火)	午前10時～正午	③子どもの急変の時、どうしたらいいの?(病気編)(グループワーク・講義)	愛西市保健師、NPO法人職員
	午後1時～3時	④愛着形成の大切さ	稲沢市臨床心理士
2月24日(金)	午前10時～正午	⑤子どもにとって安全・安心な環境とは?	稲沢市保育園園長
	午後1時～3時	⑥配慮が必要な子どもへの関わり方	かるがも園園長
2月28日(火)	午前10時30分～正午	⑦特別講座「子どもの育ちを支える遊びの大切さ」	子どもと育ち総合研究所主任研究員
	午後1時～3時	⑧子どもの発達に合った遊びと心理	
3月3日(金)	午前10時～正午	⑨今の子どもの食で気をつけること	管理栄養士
	午後1時～3時	⑩みんなで子育てについて考えよう(グループワーク)事業説明と登録	NPO法人れんこん村のわくわくネットワーク職員

※⑦は特別講座のため、提供会員の受講規定には該当しません。



スポーツ

津島スポーツクラブホワイト
ウイングズ体験・見学会

ホワイトウイングズでは、毎月いろいろな種目を用意し、子どもから高齢者まで、多くの世代の方々にスポーツを楽しめる場を提供しています。

お子さんの体力づくりや、この春から何かスポーツを始めたい、週末に少し体を動かしたいと思っっている方、クラブについて知りたい方。まずは体験・見学会へお気軽にお越しください。

日時 3月12日(日) 午後2時～4時
場所 文化会館大ホールほか

参加費 無料

種目 ソフトバレーボール・バドミントン・ショートテニス・ソフトエアロビクス

ス・のびのび体育塾・卓球・スポーツ玉
手箱等

問合せ 社会教育課スポーツ振興G
内線2284



成績発表

第36回海部津島地区少年柔道大会

12月11日(日) 錬成館

(市内在学の優勝者・団体のみ、敬称略)
参加264人

個人戦

小学男子1年の部

山田透史(神島田小)



全国大会出場

第35回全国高等学校弓道選抜大会(名古屋市内南区)

山内久瑠美さん(県立五条高等学校2年生・橘町)

出場経緯 平成28年度愛知県高等学校弓道選抜大会兼第35回東海高等学校弓道選抜大会県代表選考会 女子個人2位

平成28年度第95回全国高等学校サッカー選手権大会

中野泰良さん(三重県重海星高等学校2年生・下新田町)

山田晋平さん(三重県重海星高等学校2年生・唐臼町)

出場経緯 三重県大会優勝



中学男子2・3年の部
金谷海聖(暁中2年)
中学女子2・3年の部
野口純花(藤浪中2年)
団体戦
中学生男子の部
暁中学校



寄附

ご厚意ありがとうございました

市へ
工藤賢一様
.....司会台1台
あいち海部農業協同組合様
.....アマルトラップ5基

お詫びと訂正
市政のひろば1月号「市税の今後の納期」の表に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

正

	2月	3月	4月
市県民税	—	—	—
固定資産税・都市計画税	第4期	—	第1期
国民健康保険税	第10期	—	—

津島市内の訪問専門のしんきゅう治療院です。

津島市にお住まいの方へ…自宅でマッサージができればいいと思いませんか？
ご存知ですか？訪問マッサージ・鍼灸は健康保険が使えます。

■ほかほか治療院は・・・
・健康保険が使えます。
(医師の同意が必要です。当院に連絡下さい)
・スタッフ全員が**国家資格者**です。
・自宅に**訪問**して施術いたします。
・開業9年目に突入しました。
・訪問専門です。
訪問専門 ほかほか治療院

ご予約は今すぐ！ (0567)74-0640
(平日・土曜日/9:00-19:00 日曜日/お休み)

お電話いただきましたら「はい、ほかほか治療院です」としますので、『チラシを見ました。初めての予約なのですが…』とおっしゃって下さい。スムーズにご案内させていただきます。もちろんお問合せも大歓迎です。担当:三輪(みわ)

財源確保のため有料広告を掲載しています。広告については市が推奨するものではありません。内容については直接広告主へお問い合わせください。

こちら消防署 119番
第187回



つきましたか?住宅用火災警報器
消防本部総務課消防団G
☎23-0417

消防功労者表彰

「消防出初式」において消防活動に貢献した次の方々に対して、表彰状が授与されました(敬称略・順不同)。

◆市長表彰

〈消防団員〉

- 土田重男／柴田昌彦／栗山陽一
- 井田松見／三輪一誠／菱田雄一
- 水野寛文／佐藤貴雄／串田 敦
- 那須憲一／坂 省吾／横井勝之
- 猪飼規生／伊藤有美
- 〈少年消防クラブ〉

- 神守中学校少年消防クラブ
- 東小学校少年消防クラブ
- 神守小学校少年消防クラブ

◆団長表彰

〈消防団員〉

- 横井淳児／伊藤 篤／佐藤竜哉
- 服部敏也／柏原匡志／今井聖也
- 前田翔也／飯田正人／長尾隆史
- 眞鍋祐一／杉浦英男／竹市義信
- 菅沼隆志／平野貴之／中野智博

徳田 治／猪飼龍介／成田篤人

◆日本消防協会表彰

【功績章】

〈消防団員〉

加藤宏治

【精進章】

〈消防団員〉

日比清誠／小泉 弘

【勤続章】

〈消防団員〉

水野直幸／水谷武彦

◆愛知県知事表彰

【永年勤続功労章】

〈消防団員〉

木下初弘／堀田泰司／松村鉄男

牛田富也／松永勝幸

◆愛知県消防協会長表彰

【功労章1号】

〈消防団員〉

木下初弘

【功労章2号】

〈消防団員〉

松永純一／小泉 弘／宇佐美政行

猪飼哲司／水野一也／戸谷孝之

山田逸郎／森田佳弘／余郷晴城

【精進章】

〈消防団員〉

浅野 豊／上垣内忍／横井賢一

那須弘之／上田京子／古賀登紀子

島田麻衣子／佐々木淑江

【善行章】

〈消防団員〉

浜田貴都／木學秀寿／石亀友隆

川崎信一／長崎隼弥／松岡俊男

鷲 実／山川真司／上本野寛

飯島隆志／加藤 純／三輪田朱美

◆海部地方消防連合会長表彰

【功労章】

〈消防団員〉

水谷光秀／飯尾裕光／木澤 優

浜田利幸／那須勇人／加藤一清

【善行章】

〈消防団員〉

村上優介／伊藤彰博／二川大樹

山田 篤／杉本政浩／後藤健司

堀雄一郎／佐伯 良／貞岡寿文

鈴木 隆／市川貴幸／成田宏司

消防団員募集

消防団は、地域密着性、即時対応力といった特性を活かし、市内在住の方によって構成されている消防機関です。それぞれ仕事をしながら、「自分たちのまちを、自分たちで守りたい」という気持ちで活動しています。

津島市消防団は、現在275人の消防団員(うち女性団員18人)がいます。男性団員は主に火災や災害などが発生すれば、昼夜を問わず、自宅や職場から災害現場などへ駆けつけます。女性団員は主に市民に対する心肺蘇生指導や幼児への防火教育など市民の方に普及啓発

活動をしています。

近年、南海トラフ地震の発生が危惧される中、各地域を守るのは市民の方一人ひとりの力です。その中でも、消防団員はいざという時、率先して地域防災力の中核となる、重要な役割を担っています。消防団活動に興味のある方は、お気軽にお問合せください。

応募資格 市内在住の18歳以上45歳未満の男性・女性(学生も可)の心身共に健康な方

応募期間 常時募集しています。気軽に左記の問い合わせ先にご連絡ください。

問合せ 消防本部総務課消防団G
☎23-0417

消防団北分団車庫の移転

新たな北分団車庫が完成し、1月15日に竣工式を行い、片岡町から昭和町4丁目に移転しました。新北分団車庫敷地内には耐震性貯水槽も完備しています。

